

ひとりごと

作をさほるみ

わたしがわたしに
なるために

じんせいのしつぱいも
ひつようでした

むだなくしん(苦心)も

ほねおりもかなしみも
みんなひつようでした

わたしがわたしになれたいま
みんなあなたのおかげです

おんじんたちに掌(て)をあわせ
ありがとうございました

ひとりごと



「亡き人への手紙」

この世を去った大切な方へ手紙を出したいと思つたことではないでしょうか。生前に言えなかつたこと。近況報告でも最近の喜びや感謝の気持ちを伝えるのもいいですね。手紙を書くことで亡き人と一対一で向き合うことになり、大切な思いや本当の願いに気が付くかもしれません。あるいは想いを一つ一つ書き出すことで心が整理され悲しい気持ちも癒されるかもしれません。浄心寺が亡きお方との「お手つき」をいたします。亡き方の切なる願いを聞き取り、貴方があなたらしく生きていくことの機縁となれば幸いです。いつでもお手紙をお寄せください。

(郵送の場合、受領の返信は致しません。匿名でも結構です。宗教も問いません。)

封筒に「亡きあなたへの手紙」と書きをして必ず封をして下さい。お彼岸やお盆などの機会に開封することなく浄化をもって供養致します。ご供養は無料です。

亡き人への手紙

御寄進御礼

御供座布団五枚
越谷市 大月榮子様

座布団に代表される敷物の中で一つだけに敷かないものがあります。打敷(うちしき)といって仏様の前に垂らしてお飾りする布で浄土真宗では三角形のものを使用します。起源は、お釈迦様が御座りになるところをお弟子さん達が衣服や敷物をお飾りして、お釈迦様への尊敬の心持ちを表したという事から始まり、現在では仏前をお飾りする(感謝の心や敬うための)大切な仏具です。

(元旦、お彼岸、お盆、故人の命日、各種法要時など普段の日以外の催しや来客の際にも用います。)

寄進者のお志に深く感謝しつつ大切に使用させていただきます。有難うございました。



絵柄や素材を変えて催しの軽重や季節感を出すことができます。



打敷

編集後記

8ヶ月になりました

仰向けでただ泣いていた頃が懐かしいです。言葉はわかりませんが意思表明があります。要求が叶わないと何らかの報復があります。どこにでもハイハイして、必要ならつかまり立ちをして移動が可能ですが、何でも手に取るの目も離せません。忙しいのに後を追ってきますので少しだけ遊んでは仕事に支障をきたします。音楽が大好きで歌ってあげると声を出して喜びます。頻繁にお昼寝をしますが前後に大きく泣かれます。笑って欲しくてつい構いすぎて良く妻に叱られます。笑うと本当に可愛いです。美人かどうかは分かりませんが相当な可愛さです。娘に会いたい方はお寺までどうぞお越しください(笑)。

合掌 住職

阿弥陀山 浄心寺

340 0011

埼玉県草加市栄町三九三六

048 951 7367

http://yosinji.web.fc2.com